

長野県公共事業評価監視委員会 意見書の内容 (H12.7.18)

1 各事業に共通する意見

- (1) 各部局間の事業調整を十分に行い、総合的かつ効果的な計画策定をされたい。
- (2) 事業の計画、実施に当たっては、重点化・効率化を十分に考慮されたい。
- (3) 事業の計画から工事の実施まで、各段階において、自然条件や環境に配慮し、適切な対応をされたい。
- (4) 時代や状況の変化等に応じて、計画・設計の見直しなどを行い、事業費の縮減に一層努められたい。

2 個別事業の意見 (特に意見を付す事業)

- (1) 通常砂防事業：開田村 鵜類沢
魚道計画については、専門家の意見等も聞き、現地に適したものとされたい。
- (2) 河川総合開発事業：豊丘村 郷土沢ダム
事業の実施に当たっては、流域の森林保全及び湛水に伴う貯水池周辺斜面の表層崩壊に十分配慮されたい。